笠北だより

平成３０年　１月９日　　第２８号

【めざす学校像】
- ○児童・職員・保護者がともに成長する学校
- ○互いの違いや個性を尊重し、力を合わせて成長する学校
- ○自他の間違いや失敗を認め合い、成長へと結びつける学校

あけましておめでとうございます 本年もどうぞよろしくお願いします

皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご協力をいただきありがとうございます。

今日から３学期が始まり、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。３学期も、笑顔で登校し元気に家に帰る子どもたちを育てていきたいと考えております。

新しい年に…〔自分なりの目標をもとう〕

校長講話
第３学期始業式から

平成３０年、西暦２０１８年になりました。２学期の終業式に「一年間を振り返ってください。そうすることで、新しい目標が見つけられますよ。」というお話をしました。

さて、今年の新しい目標は見つかりましたか。今日からは３学期です。３学期は、今年度の一年間をまとめるとともに、４月からの新しい学年のスタートの準備をする大切な学期です。特に、６年生は、この学期が終わると中学生になります。他の学年の人も、それぞれ進級をします。３学期はその覚悟をする時だと考えてください。なんとなく一月が終わり、なんとなく二月が過ぎて、なんとなく三月になって、それから慌てて新年度の準備をするなんてことがないようにしてください。大きな飛行機が飛び立つには、長い滑走路が必要です。３学期はもうその滑走路を走り出す時なんです。それぞれの人が、自分なりの目標を立ててくれることを願っています。

目標には、大きな目標と小さな目標があります。先ほどの飛行機の例で言えば、大きな目標とは、行き先を決めること、つまりどこへ行くのか決めることです。これは長い目標、ずっと先を見据えた目標と言うことができます。一年後に自分がどうなっていたいのかを決める目標です。それに対して、小さな目標とは、大きな目標を達成するために何をするか決めることです。また飛行機の例で言えば、行き先が決まったら、そこまで行くにはどれくらいの燃料が必要か、食べ物や水をどれくらい持っていけばいいのか。そういうことを考えることです。他にも必要なことはありますよね。地図を持たなくちゃならないし、仲間も必要かもしれません。そういう細かな一つ一つを自分の小さな目標として考えてください。

大きな目標のための小さな目標は、毎日コツコツと続ける必要があります。新年を迎えた今、自分にとっての大きな目標と小さな目標を見つけてください。みなさんの頑張りを期待しています。

みどり市人権展

1月18日（木）～31日（水）　於）笠懸公民館

１２月の人権集中学習で学んだ成果の一つである標語や作文、ポスターが飾られます。市内各校の代表が展示されます。機会がありましたら、お子さんを連れて見学に行かれてはどうでしょうか。